

NPO法人日本シミュレーション&ゲーミング学会第3期会長挨拶

継承と刷新

兼田敏之 (名古屋工業大学)

NPO法人第三期理事会にて本年六月よりJASAG会長に選出されました。東日本大震災で加速された感もある激しい社会変動のなか、本学会も対内的には会員サービス上の課題、対外的には国内外の隣接分野におけるポジショニングの課題と、まさに曲がり角に立たされているという感覚を持っています。じっさいに働ける年齢ゆえに、皆さんとともに働く所存です。目下のところの課題のひとつに、任意団体として設立され二十余年、NPO化して二年余りが経過して確立してきた慣行をルール化する、という作業があります。総会議決を要する「定款」、理事会議決を要する「細則」、理事会了承手続きを要する「申合せ」、委員会などでの決まりごとである「内規」、と四階層のルール整理に取り組んでいます。また、クラウド時代の到来とともに、電子ファイルを共有し効率的に法人運営事務を支援する情報サービス・システムが求められています。これらを含め、継承と刷新の双方のバランスを取りながら、会員の方々が学術活動をのびのび展開できる環境づくりを推し進めてゆく所存です。以上、簡単ですが、会長就任のご挨拶にかえさせていただきます。



(兼田会長近影)

NPO法人 日本シミュレーション&ゲーミング学会第3期役員 (2011年6月1日～2013年5月31日)

【理事】

兼田敏之 (会長)、荒井祐介(事務局長)、市川新、市川学、井門正美、襟川陽一、大内卓、大沼進、大山佳三、加藤文俊、鐘ヶ江秀彦(副会長、広報委員長)、香山リカ、木谷忍、吉川肇子(副会長、学会誌編集委員長)、黒澤敏朗、小山友介(副会長、運営委員長)、坂元章、白井宏明、白鳥令、杉浦淳吉 (論文審査委員長)、田名部元成 (副会長、学術委員長)、玉田和恵、土谷茂久(表彰委員長)、出口弘、寺野隆雄、根本敏則、馬場則夫、菱山玲子、廣瀬幸雄、松井啓之、松田稔樹、三橋秋彦、矢守克也

【監事】

大西昭郎、薩摩順吉 (会長を除き五十音順)

- * 2011年7月7日現在。今後大会実行委員長等の会長指名理事が追加される場合もあります。
- * 次回の第17回理事会は、2011年8月20日(土) 13時～15時、慶應義塾大学北館会議室1にて開催予定です。

2011年秋季全国大会について

1. ごあいさつ

日本シミュレーション&ゲーミング学会の2011年秋季大会は、10月22日(土)、23日(日)に北海道大学で開催する運びとなりました。以下の通り、ご案内させていただきますので、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。今大会は、いくつかの企画を用意しております。

第一に、国際企画セッションを用意していることです。ISAGA より会長他3名をお招きし、シミュレーション&ゲーミングの社会的貢献をテーマにしたシンポジウムを開催する予定です。また、海外からのゲストと親睦が図れるよう、二日目の夕方にも国際セッションの時間を用意しています。

第二に、体験セッション/市民公開セッションの時間帯を長めにとっていることです。環境問題をテーマにしたゲーミングの実演を計画しております。それ以外につきましても、会員の皆様からの積極的な体験・実演をお待ちしております。もちろん、通常の発表や企画セッションもごございますので、こちらへもぜひご参加ください。

第三に、懇親会を簡素化したことです。懇親会は、わずかなワインとチーズだけをご用意し、1時間ほどで終了する予定です。その後、夜の札幌のまちへ繰り出し、各自で食べたい/飲みたいものをお楽しみいただければと存じます。北海道は、海の幸、陸の幸が豊富です。北海道の食糧自給率は約200%（東京都は1%）で、魚介類だけでなく肉や野菜も充実しており、和洋あらゆる食文化を楽しめます。北海道でしか飲めないビール、ワイン、日本酒もあります。ただ、残念ながら、これらのすべてを大会運営事務局として用意することはとてもできません。情報は簡単に入手可能かと思しますので、皆様それぞれの“マイ北海道フーズ”をお楽しみいただければと存じます。

多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳細は、ホームページに掲載しております。順次、更新して参る予定ですので、お目通しいただければ幸いです。

<http://lynx.let.hokudai.ac.jp/conferences/jasag2011autumn/jasag2011autumn.html>

なお、本大会の開催に当たりまして、グローバルCOE「心の社会性に関する教育研究拠点」、及び、北海道大学社会科学実験研究センターの共催によりご支援をいただきますことを申し添えさせていただきます。

2. プログラム

以下のような概要を予定しております。詳細は、順次、ホームページにて更新情報を掲載していく予定です。

10月22日（土）

- 9:00～ 受付
- 10:00～12:30 国際企画セッション(1)
- (12:30～13:30 理事会)
- 13:30～15:00 一般/企画セッション(1)
- 15:15～16:45 一般/企画セッション(2)
- 17:00～18:00 懇親会

10月23日（日）

- 10:00～11:45 一般/企画セッション(3)
- 12:00～13:00 総会
- 13:15～16:15 体験セッション/市民公開セッション
- 16:30～18:00 国際企画セッション(2)

3. 発表申込

発表を希望される方は、下記の期日までに、必ず申込と原稿提出をしてください。

申込締切：2011年8月31日（水）迄

原稿提出：2011年9月7日（水）迄

原則として、期日の**延期はしません**。原稿執筆要領につきましては、こちらをご参照ください。

<http://lynx.let.hokudai.ac.jp/conferences/jasag2011autumn/jasag2011autumn.files/Page438.html>

4. 参加事前登録割引・参加費送金について

参加者は、下記、大会事務局宛メール jasag2011autumn@lynx.let.hokudai.ac.jp にてご連絡の上、**10月5日（水）迄**にお振り込みください。

一般（学会員）	3,000円	一般（非会員）	4,000円
学生（学会員）	2,000円	学生（非会員）	3,000円
懇親会	500円		

※事前申し込みの振込先：

北海道銀行 札幌駅北口支店・普通預金 口座番号0802431
口座名義人 オオヌマススム

当日参加申し込み：大会当日に、受付にて下記の該当する参加費をお支払いください。

一般（学会員）	4,000 円	一般（非会員）	5,000 円
学生（学会員）	3,000 円	学生（非会員）	4,000 円
懇親会	500 円		

5. 会場案内

北海道大学文系共同教育研究棟 W409, W408, W309,

交通案内：http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft_access.html

JR 札幌駅北口（新千歳空港から「快速エアポート」で約 36 分）より徒歩 10 分

（快速エアポートは 15 分間隔で運行しております）

地下鉄南北線北 12 条駅より徒歩 10 分

キャンパスマップ：<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/map/guidemap.pdf>

6. 宿泊等

この時期は他の学会やイベントが開催されるため、混み合うことが予想されます。早めにご手配することをお勧めします。大会事務局では、フライトや宿泊等の予約には対応はいたしかねますが、ご質問等があれば可能な範囲でお答えいたします。

7. お問い合わせ先（大会事務局）

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 7 丁目

北海道大学社会科学実験研究センター／大学院文学研究科行動システム科学講座 内

電子メール：jasag2011autumn@lynx.let.hokudai.ac.jp

TEL&FAX：011-706-4158/3056

大会委員長 大沼進

会費請求にあたっての補足説明とお願い

（再掲 2011 年 4 月 25 日に送付しております）

土谷茂久（第二期会長）

1. 会費の値上げについて

会員のみなさまに、2011 年度会費の納入をお願い致しております。お願いした会費は、正会員 9 千円、学生会員 6 千円であり、1998 年以来維持してきました従来額から、それぞれ 2 千円、1 千円値上げさせて頂きました。本件については、昨年度の総会にてみなさまの賛否をお伺いし、決定したことでありますが、改めてその背景・趣旨についてご説明致します。

まず、学会サービスを安定的に提供する基盤として、どの学会でも事務局体制の整備が課題になっております。この課題に対応するため、本学会では事務局を外部委託としました。これに伴い、管理運営費を定常的に確保する必要があり、そのために、国際会議開催に向けた準備金の積立中断、研究部会補助金の減額などをせざるをえない状況が継続しています。また、会員間の情報共有・研究促進を強化するために、年 2 回開催される大会論文集を全会員に配布することにしました。その結果、大会開催校の運営経費に含まれる印刷費の割合が増え、学会からの補助金は印刷費で帳消しになる結果となっています。もちろん、会費値上げを回避するために、新たな通信手段の活用、学会誌の A4 版への移行など、可能な削減対策を実行してきましたが、学会活動の停滞を招いては学会の存在意義そのものに疑問符がつくこととなります。特に、ISAGA2003 から 8 年が経過し、ISAGA との連携強化、国際会議開催に向けた準備などは、早々に着手する必要があります。春・秋の大会開催についても、開催校の安定的確保のためには、開催校の負担軽減策として補助金の充実も重要と考えます。「たまたま今年度は赤字を回避できた」ということではなく、計画的に学会活動を充実させていくためには、やはり収入増が欠かせない状況と判断し、会費の値上げを提案し、お認め頂いたところ です。以上、改めてご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ致します。

2. 被災者会費免除について

3月11日に発生した東日本大震災では、会員の方で被災をされた方もいらっしゃると思います。ご親族の方を亡くされた方に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々が一日も早く安心・安全な生活を取り戻すことができるよう、祈念する次第です。本学会として、今後、さまざまな視点から取り組みを検討していくべきと考えていますが、今回、会費納入のお願いをするに当たり、被災された会員の方々には、会費納入を免除するのが適切であると考え、理事会の議を経て、そのように決定させて頂きました。つきましては、該当されるの方々には、学会事務局に、被災の状況と会費納入免除の請求を任意形式（会員番号と名前など、個人を特定できる情報だけは必ずお書き下さい）で結構ですので、お知らせ頂ければと存じます。申請がありませんと、会費未納として扱われてしまいますので、必ず申請手続きをして頂きますよう、お願いする次第です。

*被災されました会員の方は本学会の事務センターまでご連絡ください。

担当：木崎 (jasag-post@bunken.co.jp) Tel : (03) 5389-6278 Fax : (03) 3368-2822

シミュレーション&ゲーミング学会誌特集号論文募集の期間延期のお知らせ

国際シンポジウムの延期と論文集の2次募集について

5月に開催する春季全国大会において、国際シンポジウムを企画し、また、それに関連して、英語論文集を発行する計画であること、その論文集に掲載する論文を公募することをお知らせしました。既に、4月18日に応募を締め切りましたが、この度の福島第一原子力発電所の事故を受け、海外から招聘する予定であった研究者の方々に改めてご意向を伺いました。その結果、今回の大会期間に日本を来て頂くことは困難であるとの判断に至り、この件につきましても、理事会にお諮りした上で、開催延期を決定するに至りました。現在、国際シンポジウムについては秋季大会での開催を計画しておりますが、詳細は改めて決定次第、ご連絡する予定です。

この決定に伴い、上記論文集の発行計画も、見直しが必要となりました。既に応募して頂いた方の審査は先に進めますが、今回応募が間に合わなかった方から、新たな提案を受け付ける時間的余裕が生まれましたので、以下の日程で2次募集を行うことにしたいと思います。ふるってご応募頂けますよう、お願いする次第です。

テーマ：シミュレーション&ゲーミングの社会的貢献ー世界のさまざまなゲーミング文化において

- Social contribution of simulation & gaming in various gaming cultures of the world (変更はありません)

提案受付締切：7月31日(必着)

応募先：jasag-proposal@et.hum.titech.ac.jp (松田稔樹理事：英語論文集編集担当)

趣旨補足：前回の案内で、趣旨が十分に伝わらなかった点のみを補足します。今回募集する論文は、通常の大会論文や学会誌投稿論文として掲載するような内容のものではなく、「レビュー、具体的実践や事例などをベースにしながら、シミュレーション&ゲーミングの社会的貢献、また、そのための研究のあり方について展望を論ずるもの」を想定しています。その際、副題を考慮して頂き、日本の独自性や世界の潮流との関係などについても触れて頂けることを採択の条件として想定しております。この点を特に考慮して頂き、ご応募頂けることを期待しております。なお、今後の発行スケジュールは、以下を予定しています。

英語論文締切：平成23(2011)年12月30日(必着、要ネイティブチェック)

英語論文集発行：平成24(2012)年9月末まで

*詳細についてはJASAGのホームページをご参照下さい。

NPO法人 日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター (2011年7月8日発行)

編集 広報委員会 鐘ヶ江秀彦

NPO法人日本シミュレーション&ゲーミング学会

発行 NPO法人日本シミュレーション&

事務センター

ゲーミング学会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19

JASAG ホームページ：http://www.jasag.org/

Tel. (03) 5389-6278 Fax. (03) 3368-2822

JASAG 全般に関するご意見・質問等：

担当：木崎 (jasag-post@bunken.co.jp)

secretary@jasag.org
